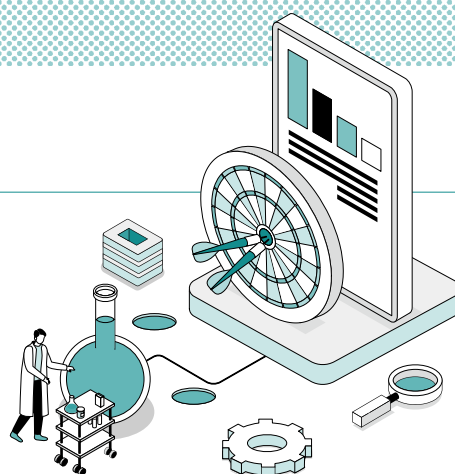


これで解決！
臨床化学検査のピットフォール

CONTENTS



本書のねらい	1246
本書の構成	1247

CHAPTER 01

あなたがピットフォールに出会ったら

SECTION 01	ピットフォール発見の糸口	1252
SECTION 02	どこをみる？ 反応タイムコース	1257
SECTION 03	データ判読はピットフォール発見の第一歩	1264
SECTION 04	ピットフォール疑い事例は突然に	
	1) 解析前の確認事項	1270
	2) 解析フローチャート	1274
	3) アプローチは多彩，さまざまな解析手法	1276

CHAPTER 02

検査前工程 (pre-analytical phase) のピットフォール

SECTION 01	検査依頼	1282
SECTION 02	採血時・保存/搬送	
	1) 抗凝固剤の混入	1285
	2) 輸液の混入	1289
	3) 保存・搬送条件	1294
	4) その他の要因	1298

SECTION 01 品質保証・精度管理

1) 総論	1302
2) 検査は管理が支える, 自動分析におけるピットフォール	
(1) 測定機器・メンテナンス	1306
(2) 測定試薬	1312
(3) キャリブレーター・コントロール	1315
(4) 光源曝露	1318
(5) 水質	1321

SECTION 02 異常検体

1) 血清性状異常	
(1) 総論	1324
(2) 確認しよう, 検体性状	
① 溶血	1327
② 乳び	1331
2) 脂質異常	
(1) 総論	1334
(2) 濁りだけじゃない, 脂質異常によるピットフォール	
① 電解質への影響	1337
② LDL-Cの反応タイムコース異常	1341
3) M蛋白・異好抗体	
(1) 総論	1347
(2) 予測不能な罣, 異常蛋白によるピットフォール	
① TPの異常高値	1350
② T-Bilの偽反応	1357
③ CK-MBの異常高値	1362
④ ALPの直線性不良	1371
⑤ LDの異常低値	1378
⑥ 汎用自動分析装置を用いたTP抗体測定試薬での偽高値	1388
⑦ 自己抗体によるTSHの偽高値	1397
⑧ 異好抗体によるDUPAN-2の偽高値	1401
4) Pick up ! 異常反応を低減する機器・試薬のアイデア	
(1) サンプルング機構	1409
(2) 攪拌・洗浄機構	1411

(3) 酵素・定量項目試薬	1414
(4) 免疫比濁項目試薬	1417

SECTION 03 投与薬剤

1) 総論	1419
2) 血清情報に影響したピットフォール事例	
乳び(レザフィリン)	1424
3) 知っておきたい、測定結果に影響する薬剤	
(1) 尿酸(ラスブリカーゼ)	1428
(2) コリンエステラーゼ(有機リン製剤)	1430
(3) アンモニア(L-アスパラギナーゼ)	1438
(4) クレアチニン(カテコールアミン系薬剤)	1440
(5) カルシウム(ガドリニウム造影剤)	1442
(6) クロール(ブロム含有製剤)	1446
(7) 蛋白分画(ダラツムマブ)	1448

CHAPTER

04

検査後工程 (post-analytical phase) のピットフォール

SECTION 01 結果報告	1452
SECTION 02 追加検査	1454

CHAPTER

05

Follow me! 異常反応解析

SECTION 01 真実はいつもひとつ! ピットフォールを読み解く	1458
SECTION 02 知っていますか? ピットフォール研究専門委員会	1468
SECTION 03 まだまだあります, 解析手法	1474

索引(本書に登場した解析手法)	1479
-----------------	------